

**分けつが順調に発生！茎数が増えすぎないように注意！
遅れない中干しと中干し終了後の適切な飽水管理の徹底を！**

1 現在の生育状況と6月の気象予報

- ・5月上中旬田植えの稲の生育は、苗の活着は平年並で、田植え後の生育も順調に推移しています。
- ・1か月予報（5月15日新潟地方気象台発表）によると、6月の平均気温は平年より高くなる見込みです。また、3か月予報（5月20日新潟地方気象台発表）によると、7月は平年と同様に曇りや雨の日が多く、気温は平年より高いと予報されていることから、草丈が伸び倒伏につながる危険があるので、中干しによる生育調節が重要です。
- ・茎が細かったり、軟らかいとさらに倒伏しやすくなるので、茎数が増えすぎないように早めの中干しを始めましょう。



2 中干し・溝切りの実施 ※水不足の恐れがある地域は、水の確保や気象状況に合わせて、中干しの実施を判断してください。

(1) 中干し・溝切りの効果

- ・中干しは、稲の窒素吸収を抑え、無駄な分けつの発生を抑えることで適度な生育を促し、登熟を良くします。さらに土壌中のガス抜きと酸素供給を行うことで、根張りが良くなり高温に強くなります。
- ・中干しを適期にしっかり行うことは温室効果ガスも発生を抑えることにもつながります。
- ・溝切りは、ほ場の排水を助けるだけでなく、フェーン等異常高温時の迅速なかん水にも役立ちます。

中干し開始の目安

- ・田植え後25日頃に生育を確認し、田植え後30日をめどに開始する。
- ・平坦地で田植えを遅らせた場合も、田植え後25日までには確認し、中干しが遅れないように注意する。

(2) 中干しのポイント

開始時期：茎数が目標穂数の7～8割になる頃が目安。
 高温等で茎数が増えすぎる恐れがある場合は、早め（茎数が目標穂数の6～7割頃）に中干しを開始する。
 [移植後30日の茎数が上記より大幅に少ない（目標穂数の6割以下）場合は、開始時期を最大5日間見送る]
 目安の茎数：コシヒカリBLの目標穂数350本/m²の8割は280本/m² → 1株当たり14～17本
 干す強さ：田面に小ヒビが入る程度（大ヒビにはしない）
 終了時期：ほ場の中央部まで小ヒビが入った時期 [遅くとも出穂の30日前（目安：5/15頃の田植えの場合は7/4頃）]

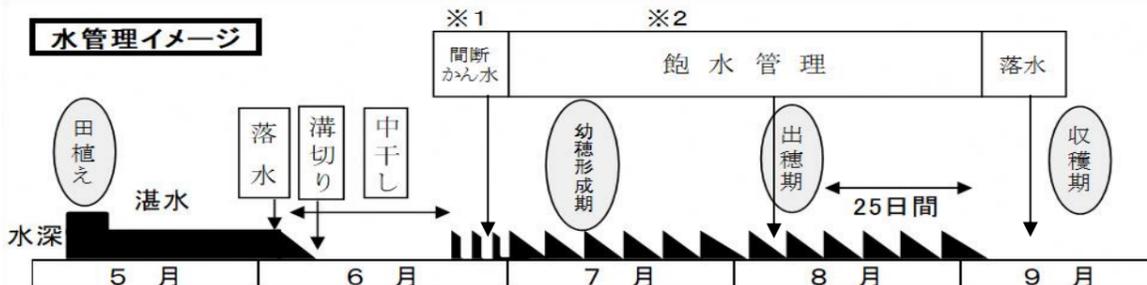


(3) 溝切りのポイント

- ・8条から10条に1本程度の間隔で、深さ10cm以上の溝を切りましょう。排水の悪いほ場は、溝を切る間隔を狭くすると効果的です。
- ・表面水がしっかり排水されるように、溝と水口・水尻を確実につないでください。

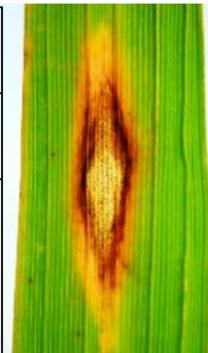
(4) 中干し後の管理

- ・中干し終了後は浅水で間断かん水を行い、徐々に飽水管理へ移りましょう。
- ・水はげが悪いほ場は、間断かん水を続けましょう。



3 病害虫と除草対策

| | |
|----------|---|
| 畦畔の除草 | ・カメムシ等が増える雑草地の草刈りを行うことで、カメムシ等の被害を減らせます。 |
| 水田内の雑草対策 | ・中干し以降の雑草が多くなると、収量が減ったり斑点米が多くなったりするため、雑草が残りそうな場合は、中・後期除草剤で除草を行いましょう。 |
| いもち病対策 | ・コシヒカリBL以外の品種やコシヒカリBLでも葉いもちの発生が例年目立つ水田で、箱施用剤を使っていない場合は、6月15日頃に水面施用剤を散布しましょう。 ・補植苗はいもち病の発生源になりやすいので、置いたままにせず、早急に撤去しましょう。 ・6月下旬以降、 <u>下葉をよく確認し、右のような斑点が見られた場合は、下記に連絡してください。</u> |



いもち病の病斑
 ・葉脈の向きに沿って、ひし型～紡錘型の斑点が出る
 ・中心から灰色、褐色、黄色となるものが多い



4 中間追肥

- ・ケイ酸には「稲体を固くすることによる倒伏軽減・病虫害予防」、「水分吸収力の向上による高温被害軽減」の効果がありません。
- ・出穂40日前頃（5/10頃植えコシヒカリBLでは6月下旬がめやす）にケイ酸資材の追肥を行い、稲の活力を高めましょう。

～資材例～

| 資材名 | 10a当たり施肥量 | 備考 |
|--------------|-----------|--------|
| けい酸加里プレミア34 | 20～40kg | ケイ酸+カリ |
| スーパーシリカプレミアム | 20～40kg | ケイ酸のみ |

| | | | |
|---|---------|-------------------------------|------------------|
| 『収量・品質向上！糸魚川産米』 「コシヒカリBLEコライス栽培」に取り組みましょう。 | お問い合わせ先 | JAえちご上越ひすい営農センター | TEL 0120-640-184 |
| | | 糸魚川NOSA Iセンター | TEL 0120-916-406 |
| | | 糸魚川地域振興局農林振興部 (農業普及指導センター) | TEL 553-1906 |